

7

地域で取り組む健康経営 ～健康都市おおぶの事例～

深谷経営研究所 深谷 定弘

POINT

- ・まちづくりの基本理念は「健康都市」
- ・勤労世代の健康増進に向けて「企業チャレンジ」「健康プログラム」

1. 愛知県大府市の取り組み

(1)健康づくり都市宣言

名古屋市の南東部に隣接する愛知県大府市は、自然、交通の便に恵まれ、某経済誌の「住みよさランキング」全国第6位になった活気ある街である。

大府市は地域スポーツが盛んに行われ、1970年の市制施行以降、「とうちゃんソフトボール」「ママさんバレーボール」など、市民総参加のスポーツ振興・健康増進が図られた。

1974年に施行した第1次総合計画からは「健康都市」をまちづくりの基本理念に、対象もスポーツから健康全体に広げた。1987年には市民総ぐるみで健康増進を図るため「健康づくり都市宣言」を行った。

(2)金メダルのまち

並行して、市南部と東浦町にまたがる地区において、健康長寿の一大拠点の形成を目指す「ウェルネスバレー構想」を掲げた。これが愛知県の「あいち健康の森構想」と連携し、現在では約100haの敷地に、国、県、市、民間によって「国立長寿医療研究センター」「あいち健康プラザ」「あいち小児保健医療総合センター」「げんきの郷(農産物直売施設)」など、健康、医療、福祉、介護、食に関する施設が整備されている。

「健康づくり都市宣言」から20年目の2006年にはWHOの提唱する健康都市連合に加盟した。その後も2017年には全国で初めて「認知症に対する不安のないまちづくり推進条例」を制定するなど、市民の健康増進を推進している。

なお、市内共和地区は「金メダルのまち」であ

る。レスリングの至学館大学、柔道の石道場というオリンピックの金メダリストを輩出する施設の最寄りの駅になっており、この両施設で1992年以降、合計で14個の金メダルを獲得している。

(3)健康経営「企業チャレンジ」

このように健康都市を宣言する大府市であるが、健康づくりに関心の低いのが勤労世代である。そこで大府市では勤労者に対する健康増進のため、「企業チャレンジ」に取り組んでいる。

この事業は、従業員への健康づくり活動をしている企業、または今後始める企業を募集するもの。応募する企業は、①全社員が健康診断を受診、②法令順守の必須2項目と、選択項目として15項目の中から3項目以上を選んで宣言する(表1)。

この事業は協会けんぽと共同事業で、これに合わせて市独自でがん・歯科検診、出前講座、食やウォーキングのイベントの開催、受動喫煙対策などを行っている。チャレンジした企業に対しては、優秀な取り組みやユニークな取り組みを表彰し、他企業にとって模範となる事例を紹介している。

大府市健康文化部の山下友香保健師は、「中小企業は何から手をつけたらよいかかわからない企業が多くあります。そこで各社を回ってチャレンジを募ると、『やってみたらできた、もうすでにやっている、もう少し』という声が上がります。社内で健康を話し合う良い機会にもなっています」と説明する。

(4)「大府市健康プログラム」事業化へ

大府市では企業チャレンジのほかに、「大府市健康プログラム」の実証を行っている。これは、専用サイトを使ってグループ内で歩数を競い合うというゲーム性の高いプログラムで、事業化に向けて検討を重ねている。

表1 大府市企業チャレンジの取組みの概要

| 項 目 | 例 |
|-------------------------|--|
| 社員の家族の健康づくり | 1. 家族の健康診断受診の促進 ・社内での呼びかけ など |
| 社員の健康課題の把握と 必要な対策の検討 | 2. 受診勧奨の取組み ・勤務時間内での健診実施 ・会社で健診予約 など |
| | 3. ストレスチェックの実施 ・ストレスチェックを実施し、 メンタル不調者のいない職場づくり |
| | 4. 健康増進・過重労働防止に 向けた具体的目標(計画) ・残業時間を削減する計画を立てる |
| 健康経営の実践に向けた 環境整備 | 5. 管理職、一般社員それぞれへの 教育機会の設定 ・管理職へのメンタルヘルス研修会 ・社員向け健康情報の広報誌を配布 |
| | 6. 適切な働き方の実現 ・定時退社日の設定 ・有給休暇取得目標の設定 |
| | 7. コミュニケーションの促進 ・あいさつ運動の実施 ・社員旅行や社内運動会の開催 |
| | 8. 病気の治療と仕事の両立支援 ・傷病(病気)休暇制度の整備 ・社内における相談者の設置 |
| 社員の心と体の健康づくり | 9. 保健指導の実施 ・保健指導を受ける時間の確保 ・社員の保健指導管理 |
| | 10. 食生活の改善 ・仕出弁当、自販機などのメニュー改善 ・毎日体重を量り、食生活をチェック |
| | 11. 運動機会の促進 ・階段利用の推奨 ・朝ストレッチ ・ウォーキングイベントへの参加 |
| | 12. 受動喫煙対策 (禁煙または分煙) ・敷地内禁煙 ・屋内禁煙 ・建物内完全分煙 |
| | 13. 社員の感染症防止 ・予防接種費用を会社で補助する ・アルコール消毒液の設置やマスクの配布 |
| | 14. 長時間労働への対策 ・休暇取得 ・出社制限などの勧奨 ・業務分担の見直し |
| | 15. メンタル不調者への対応 ・産業医などによる定期的な面談 ・相談室の整備と周知 |

大府市企業チャレンジには、上記14項目の中から3項目を選んで取り組み、かつ、必須2項目(健康診断を全員受診、社員の健康に関する法令順守)を満たすとエントリーできる。